

PART 10

《合宿二日目》

「さあ、今日も気合入れていくよー」

「今日の若杉のウェア……」 「大胆だな（笑）」

「水泳部ではいつも水着だし」 「今日は暑いしなー」

「男子の目がいやらしいんだけど」 「ほんとにー」

「まあ大胆だよね、あの恰好」 「暑いけどねー」

「ちよつと、何こそそ言ってるの？」

「すみませーん」 「先輩怖い〜」

《落ち着かない男子達》

「日焼け跡エロいな」 「胸でか！」

「まさかノーブラ？」

「男子、胸を見過ぎ！」

「先輩も少し気を付けてほしいね」

「無邪気に男子の気を引くのはやめてほしいよねー」

「何人も告白させて振ってるみたいよ」

《たるんだ空気に彩が苛立つ》

「みんな、元気ないよー。特に女子！」

「おっぱいぷるぷる震わせる方が悪いと思う（笑）」
「怒った顔も可愛いな」 「肩紐、切れないかな（笑）」

「ちよつと厳しすぎだよね」 「別に大会で勝たなくてもいいんだけど」 「楽しくテニスできればね」 「後は飲み会とか（笑）」 「かつこいい男子とか（笑）」

「そこの1年女子！ 私の相手しなさい」

《切れ味鋭いバックハンドで打ち込む彩》

「きゃ、きゃあ！」

「もうすぐ新人戦よね？これくらい返せないと。次！」

《他の1年も次々としごく彩》

「こんなの無理です…」 「厳しすぎます」

「無理じゃない！ 男子がどうか浮ついてるからでしょ！」

「先輩こそ、その恰好……」

「何か言った？」

「い、いえ……」

《1年女子全員をしごいた後、女子を集集合させる彩》

「みんなちよつと聞いて。このサークルは、その辺のちやらちやらしたサークルとは違うの。大学内大会では何度も優勝しているんだから、今年も絶対優勝を狙うわよ」

「2年女子」「ちよつと肩に力入りすぎじゃない？」

「いろんな子がいるんだし」「大会出場選手だけ鍛えたら？」《うなずく1年女子》

「やっぱり全員で頑張らないと。合宿の間だけでも」



《隣のコートで練習しながらちらちら様子を窺う男子》

「女子たちが険悪な空気だぞ」「若杉はちよつとまじめ過ぎるんだよなあ」「女子部長になって責任感してるんだらうけど」

《女子のコートから響く声》「……合宿中は、ケアレス

ミスをしたら、罰としてコート一周ダッシュね！」

《彩の厳しい練習は三日目、四日目も続いた…》

PART 1 1

合宿最終日前日の夜

緑川麻実・川野美里：あの、滝沢先輩、ちょっといいですか？

浩　：ん、どうしたの？（なんで1年女子2人が俺に？）

麻実：実は私たちも、時間停止の能力があるんです。

浩　：え、何のこと？（もしかしてカマかけてんのか？）

美里：警戒しないでください。私たち、先輩のお手伝いしますから。

浩　：……よく分からないけどとりあえず、話を聞こうか。

《30分後。にやりと笑って頷き合う3人》

《合宿五日目、最終日》

【浩】「若杉さあ、ちよつと提案があるんだけど」

「え、何？」

「この前の勝負の続きをしないか」

「続きって、滝沢くんがギブアップしたでしょ」

「いや、武田が中断させたただけだよ」

「でも、最後の1枚脱ぐことになっちゃうでしょ」

「大丈夫、今日はパンツ2枚はいてるから。女子はアンスコはいてるんだからそれで平等だろ？」

《小さく溜息をつく彩》

「…あと2枚分、私が2ゲーム連取すれば終わりね？」

「いや、ゲームは最初から、つまり0対0からにしてほしい。ゲームカウント2ー3からじゃ4ゲーム取っても裸にできないし。俺の服装はパンイチからでいいから」

「はあ？ 私から5ゲーム連取するつもり？（笑）」

「あと、女子もギブアップなしで。裸になった後は罰ゲーム。少なくとも1ゲーム取るまで続くってことで」

「なんでもいいけど、ルールは絶対に変更しないわよ」

「…みんなも証人になって」「オッケー」「はい」



《第一ゲーム。浩はパンツ一枚の姿でサーブ》

【浩】（まずこのポイントは練習だな）《視線をチラリと麻実と美里に送り、軽めのサーブ》

「えいつ！」《緩いサーブを彩が鋭くレシーブ》

《麻実が時間停止》

【麻実】（最初はアンスコ見せてくださいね）

【美里】（やっぱり可愛い白！）

《時間停止解除》

「きやつ！」（急に捲れた？）

【武田】「ラブ・ファイフティ」

「またスコート捲れてる！」「アンスコは白w」

「今さらアンスコで恥ずかしがるなよ（笑）」

「先輩かつこいい」「練習は厳しすぎるけど」

「わざと捲れるようにしてない？」

（ふふ、3人で時間停止すれば簡単ね）



《2ポイント目も彩の鋭いレシーブ》

(きついけど、何とか返して、と) 《緩く返した
ボールは、彩のコートで高く弾む》

「はいっ」 《高い打点から打ち込む》

【武田】 「ラブ・サーティ」

「滝沢全然駄目だな」 「あと2点ポイントか」

「男の裸見てもな」 「若杉のアンスコはいいけど」

《3ポイント目》

(本当に大丈夫だろうな……) 《麻実と美里をちらりと見て、また緩く球を返す》

「いただきっ!」

「うわ、すごいショット」「さすが若杉先輩!」

「フォーティ・ラブ」

「だめだこりゃ」「先輩容赦ない(笑)」

「ちよつとタイムにしてくれる?」



《ネットまで歩いてきて腕組みする彩》

「まだ続ける？ あと1ポイントで裸よ」

「当たり前だろ。そういうルールだからな」

「ルール変更は絶対しない約束だけど……今、みんなに心から謝罪するなら中止にしてもいいわよ」

「謝罪って、何をだよ？」

「女子のテニス姿をエッチな目で見て撮影したこと」
「断る。そんなつもりはないからね」



「……分かったわ。それなら容赦しないから。あと1ポイントで本当に裸になってもらうからね」

「あと1ポイント取られたらな」

「その後も、試合終了まで、罰ゲームもきっちりね。裸でコート1周とか、土下座とかしてもらうよ？」

「言っておくけど、それはそっちも同じだからな」

「あはは、まだ勝つつもり？ いいわよ、罰ゲームはあなたの言うとおりなんでもするわよ」

「よし、滝沢頑張れ！」 「ばーか、絶対無理でしょ」

PART 12

《次のポイント。浩は1stサーブを失敗し、緩い2ndサーブ》

（やばっ、打ち込まれる）

（もらった！ リターンで決めるわよ！）

【麻美】（サーブくらいちゃんとしてください）

【美里】（もう、仕方ないなあ）

《時間停止。女子2人が彩のコートへ。ボールを少し上に移動》

《時間停止解除》

（えっ、イレギュラー？）

（ボールの位置変更成功！）

（スコートも上げてと）

「エロい風だな（笑）」

【武田】「ファイフティ・フォーティ」

「若杉さん、どんまいです」「頑張ってー」



《その後も麻美・美里の時間停止でポイントを重ねる浩。ついにアドバンテージを取る》

《このポイントは絶対に取らなくちゃ》

《俺一人だったら無理だけど、あの二人は無制限に同じもの弄れるからなー、楽勝（笑）》

《彩のバックサイドにチャンスボール》

《今度こそ……よしっ！》

《会心の感触に微笑む彩》

《時間停止。女子2人が立ち上がり、宙に静止したボールに手を伸ばす》

《滝沢さんのフォロ―大変w》

《ボールの軌道を少し上げて、と》

《時間停止解除。ボールが伸びてラインを越える》

《アウト。ゲーム、滝沢！》

《そんな、嘘でしょ……！》

《おお、まさか！》「白いアンスコ脱いでー（笑）」

《第2ゲーム。アンスコを脱いだ彩は最初のポイントサービスを取ったが、次のポイントはまたもやイレギュラーで失点し、3ポイント目》
（さっきからイレギュラーばかり…なんなのよ）
《浩の鋭いショットが返ってくる》

《腕を伸ばすがボールがどんどん切れていく》
「え？」
「滝沢すげえな」「なんだあの球」
（私たちが小刻みにコース変えてるからね）
（お尻見せてくださいねw）



《必死に身体を曲げ、腕を伸ばした結果、スコート
が大きく捲れる》

「おお、パンモロ！」

「今日は水色パンティ！」

「太ももむちむち！」

「今日も大サービス！」

「いいぞ、滝沢！」

《ボールはラケットの先端を掠めてコートイン》

「ライフティ・サーティ」

「そんな、嘘でしょ……」

「よし、あと2ポイントでもう一枚！」

「滝沢がんばれー」

《次のポイントも取られ、ゲームポイントを握られた彩。しかし慌てず、サーブに集中》

《今日はすごく運が悪いけど、ファーストサーブでエースを取るか、相手を崩せば大丈夫…》

《ボールを地面につきながら滝沢を観察》

《よし、滝沢君の裏をかいて流れを取り戻すのよ》



《クイック気味のファーストサーブを放つ彩。慌てた浩は対応できずにノータッチエース》

「サーティ・フォーティ」

《よし、もう一本！》

《30-40でまだ浩のゲームポイント。浩の様子を
窺う彩》

（滝沢くんはセンターを意識している……）

《サイドのコーナーを狙ってサーブを放つ彩。やっと
返した浩のボールはチャンスボールに》

「えい！」



「デュース」

「彩ちゃんが本気出しちゃった」「水色パンティは
見れたけど」「あーあ、終わったか」

（お前ら、もっとガツンと助けてくれよ）

（滝沢先輩こそ、もっと頑張つてよ）

（あんまりやりすぎると不自然でしょ……でも、やつ
ちやおうかなw）

使用したプログラム・素材等

- 本作品は、ILLUSIONの「ハニーセレクト ～コンプリートパック～」を使用して作成しています。 (http://www.illusion.jp/preview/honey_party/index.php)
- また、イリュージョン公式ページに投稿のキャラデータやシーンデータを活用しています。その他、個人HPに掲載の服なども使用しています。各作者の方に感謝いたします。
- 本作品のコンテンツの著作権は ILLUSIONに帰属し、販売等は認められていません。転載・販売等を行わないようお願いします。